

社会福祉法人阿望仔ミッションステートメント

「最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」（マタイによる福音書 25 章 40 節）

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」（ローマの信徒への手紙 12 章 15 節）

①「望之門保育園」：いき・あい・はばたく

望之門保育園は、宗教法人阿倍野教会立保育園から発足しました。1949 年、戦後の困難な時代に、平和への熱い思いを子どもの保育事業に託し、地域のニーズに応え保育園が設置されました。その後園児の増加や障がい児共生保育と取り組む過程で、1980 年に社会福祉法人阿望仔を設立し、当事者や関係者の声に耳を傾けながら、障がい児共生保育、夜間保育、病後児保育、子育て・子育て支援などを行ってきました。わたしたちは、今後も望之門の歴史を継承します。（*阿倍野教会の前身は望之門教会－1921 年設立－です）

②「キリスト精神」：自分が自分になれる場へ

本法人定款の基本理念に、「キリスト精神」が明記されています。「キリスト精神」は、時代の大勢に流されず、一人ひとりがかかけがえのない存在として、個性や持ち味が尊重され、発揮される人間関係を育てるとともに社会を創り出すことをこころざすものです。わたしたちは、最も小さくされ弱くされている者の側に立ち、ともに歩む道を追い求めています。

③「地域コミュニティ」：あなたが欠けたら意味がない

本法人は地域に根差した社会事業をとおり、地域コミュニティの形成に仕えています。また、多様性を認め合い、敵意の壁が取り除かれ、人間性回復のため、内外各地で取り組んでいる人々との出会いと交流を重んじています。わたしたちは、地域コミュニティのつながりと出会いが生み出す交わりを深め、広げていきます。